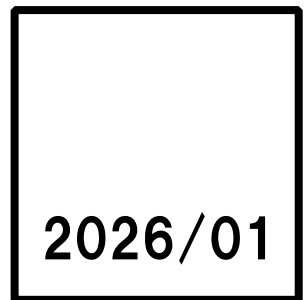




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
 全国有数の〈社史コレクション〉を
 さらに活用していただくため、
 社史の使い方や、社史の楽しさ、
 社史情報などをお届けしていきます。



2025年12月3日(水)から6日(土)に、
 当館のカンファレンスルームで「社史フェア20
 25」を開催しました。2024年刊行の社史
 198冊を展示し、4日間で延べ133名の方
 にご来場いただきました。

来場者には1人につき2枚用紙をお渡しし、
 会場内で見つけたお気に入り社史とその理由
 を投票していただきました。

総投票数は138票。投票にご協力いただい
 た皆様、ありがとうございます。今回はその
 中でも得票数が多かった社史をご紹介します。



最も得票数が多かったのは、日本印刷産業
 連合会と産経新聞社が主催する第67回全国
 カタログ展カタログ部門で金賞並びに文部科
 学大臣賞を受賞した、フォントの開発・販売を
 行うモリサワの『モリサワと文字の100年』。

装丁にこだわった珍しい正方形の社史です。

モリサワ公式ホームページによると「本装幀は、
 写真植字機の核となる「光」と、写真植字にお
 ける基本単位「四角」をキーコンセプトに設計
 されました。」とあります。「まず社史のデザ
 イン(表紙、判型)からして親しみやすく、手
 にとりたくなるものでした。中身も読みやす
 く、フォントへの愛にあふれています。「写植
 の歴史、写真もあり読み物として面白かった。
 正方形のデザインにした理由もさすがでし
 た。」などデザインだけでなく、充実した写植
 に関する記載も投票理由に挙がりました。



次に票が集まったのは、自動車の製造・販売
 を行う本田技研工業の『本田技研工業75年
 史』。本史と資料編の2冊セットで外函に収め
 られています。近年コンパクトなサイズの社史

が主流となるなか、本史589頁、資料編2
 95頁と重厚感のある頁数になっています。

「章構成で経営、事業、製品のみでなくホンダ
 を支えた面を別に設け、時代順に追うスタイ
 ルにせず、知ってもらいたいポイント訴求が内
 容の充実とともに秀でていた。」など頁数が多
 い社史でありながらも、読みたくなるような
 構成の工夫が、投票理由に挙がりました。



お菓子の製造・販売を行うブルボンの『ブル
 ボン100年史』も1票差で人気でした。歴代
 のお菓子のパッケージを年表のようにまとめ
 た「主要商品パッケージの変遷」など写真を多
 く使った構成となっています。「とにかく製品
 の写真が豊富なので、とても楽しく、また懐か
 しく見させていただきました。」などの投票理
 由が挙がりました。

社史フェア2025 開催報告

(裏面へ続く)

(表面から続く)

続いては、6冊に同票が入りました。1冊目は、雑誌や書籍の出版を行うホーム社の『ホーム社55年の歴史』。編集後記に「前例のない社史を作ろう」を合言葉に」とあるように、思わず手に取って見たくなるような企画を多数掲載しています。投票理由にも「雑誌を読んでいるように興味深い、読み応えのある記事が満載だった。」など豊富な企画が挙げられました。

◇
2冊目は、医薬品や食品の製造・販売を行う森下仁丹の『**伝承する仁丹精神**』。「過去」「現在」「未来」の3部構成で、「過去」にあたる「Chapter-1」では、「先取」「創意」「試練」のように、取り組んできた出来事をテーマ別に記述しています。投票理由にも「新しい形でのテーマ区分が印象に残った。」など構成の工夫が挙げられました。

◇
3冊目は、船舶用プロペラの製造・販売を行うかもめプロペラの『**かもめプロペラ100年史**』。プロペラが出来るまでの工程や各工場の作業風景を収めた写真が特徴的な1冊です。ものづくりをしている会社というイメージが伝わってくる内容や迫力のある写真が、投票理由に挙げられました。

◇
4冊目は、天然調味料の企画・販売を行うイズミ食品の『**50th anniversary**』。社名変更にあたり、イズミ食品の軌跡を後世に伝えるために制作されました。会社が

社員によってできていると伝わってくる内容やバラエティに富んだインスタグラム風の社員紹介が、投票理由に挙げられました。

◇
5冊目は、運送業や不動産業を行う三重交通グループホールディングスの『**三重交通グループ80年のあゆみ**』。ホールディングス体制移行後初の社史刊行ということもあり、「グループ社史のまとめ方として大変参考になりました。」などの投票理由が挙がりました。

◇
6冊目は、放送事業を行う日本テレビの『**日本テレビ70年史**』。関連資料にアクセスすることができる二次元バーコードを多く掲載しています。「所々に関連動画への二次元バーコードや、補足情報まで細かく記載されており、しっかり読み込ませたい意志と、丁寧さが感じられた。」などの投票理由が挙がりました。

◇
今回紹介した社史の他に、3票集めた社史が9点、2票が11点、1票が24点と、今年も様々な社史に票が入る結果となりました。

◇
全国からお越しいただきました皆様、そして社史を寄贈してくださった多くの企業・団体の皆様、改めて御礼申し上げます。ありがとうございます。
次回の社史フェアに向けたご寄贈もお待ちしております。

(企画情報課 峯山)

●問合せ先 神奈川県立川崎図書館 企画情報課

213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク 西棟 2F

電話:044-299-7825 FAX:044-322-8878

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>